



各位

2018年4月2日

会社名株式会社 ディスコ
 代表者名取締役 溝呂木 斉
 会 長
 (コード番号 6146 東証第一部)
 問合せ先 I R 室 長 小澤 伸 一 郎
 (TEL 03-4590-1111 (代表))

2018年3月期 第4四半期 個別売上高の速報値に関するお知らせ

個別売上高の概数を速報値として、下記の通りお知らせいたします。

記

2018年3月期(2017年度) 個別売上高 四半期推移

(金額の単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
売上高(A)	37,645	35,690	73,336	34,096	34,459	68,556	141,892
(ご参考) 2017年3月期(2016年度) (B)	27,306	28,430	55,736	24,680	32,879	57,560	113,297
対前年同期比増減率 YoY (A/B)	37.9%	25.5%	31.6%	38.2%	4.8%	19.1%	25.2%
対前四半期比増減率 QoQ	14.5%	△5.2%		△4.5%	1.1%		

第4四半期の個別売上高は344億59百万円(YoY:4.8%増、QoQ:1.1%増)となりました。通期売上高は1,418億92百万円となり、直近の通期個別業績予想(売上高1,399億円)に対して、101.4%の達成率となりました。

精密加工装置は、例年第4四半期(1-3月期)に引き合いが活発になるものの、第3四半期(10-12月期)が前年と比べ非常に高い水準だったため、売上高は前四半期と比べ微増にとどまりました。
 消耗品である精密加工ツールの売上高は、季節性による客先稼働日数の減少などの影響で前四半期からは減少したものの、ダイシングブレード・グラインディングホイール共に出荷は底堅く推移しました。
 これらの結果、当四半期の売上高は前年同期と比べて若干増加しました。

2017年度通期は、旺盛な半導体需要を背景に通年で設備投資が活発で、ダイサ、グラインダ及び消耗品の堅調な出荷が継続したことから、通期売上高は前年度から大幅に増加し、5期連続で過去最高更新となりました。

2018年3月期 第4四半期における、連結売上高及び個別業績(速報値)の発表は4月26日に、決算業績の発表は5月9日に行う予定です。

速報開示とは:

速報開示とは、投資家の皆様に対し当社業績に関するリアルタイムでの情報提供を行うことを目的とし、四半期ごとに個別売上高が判明した時点、及び連結売上高・個別業績が判明した時点で、それぞれ速報値として任意に開示をするものです。なお上記の速報値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成した監査終了前のものであり、実際の業績は監査法人の精緻な監査による指摘により速報値と異なる可能性があります。

以上